

節節後

相傳金如石而金在通好之

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

口十

一、
市
市
市

存心之粹
中其精而
清也

右皇太子御
手紙

口在急須市有漢文及身正後漢文及身

何れもあつた
中へあつた

[illegible]

一
 右方より外に
 中より外に

[illegible]

從余句讀去也

一、五、九、三、七、四、八、六、二、十

此古書と云ふ所の乃とアリカ形を變へて
 能くは變軍船と云ふ船と變へて心ある船
 有るは此船を云ふは主なる力ありと云
 舟船を云ふは主なる力ありと云ふ船
 舟船を云ふは主なる力ありと云ふ船
 舟船を云ふは主なる力ありと云ふ船
 舟船を云ふは主なる力ありと云ふ船

まのうへにふりかゝるを候はれども
さういふに、あつたはれ、
産後ありと

[illegible]

[illegible]

夷類頻來乞求通商
其精狡黠因不可
量同處邊海防禦
難盡掃去戒而宸襟
所不綏庶武以
神明冥助不污神州
不損人民國體安穩
天下永平室祐悠久
武運延長之御初一
社一同可抽丹誠可令
下知予信濃國頭訪
社給者依天氣札言上
如所
權中辨藤奉長順
進上吉天將啟

得卷代河代役
廣橋而大仙言
廣幡右大將

張、李、王、趙、孫、周、吳、鄭、陳、黃、何、呂、施、張、李、王、趙、孫、周、吳、鄭、陳、黃、何、呂、施

存中問紙上高陽侯也紙伊蘇格去知人
有是書身中又似身之書也男之也記也

有之也牙中入以牙為色黑之記也

[illegible]

一、小可也。海陽地。甘。新。多。良。由。其。之。示。
 二、物。性。為。學。知。之。明。中。也。也。之。之。新。也。

海客多西航著上陸我人其情亦甚
 知主多相仰候の防好之儀と云
 大石 作

一十番海客あり山崎に連携するものあり
病に臥せりたるものあり此れ人音に如く然れども
と海客の如くありて在るものあり此れ人音に
如く然れどもありて在るものあり此れ人音に
如く然れどもありて在るものあり此れ人音に

正身書

京都ヨリ諏訪口天氣

夷類頻來乞求通商其情狡黠因不可
量因茲邊海防禦雖盡警戒震襟
所不綏庶幾以神明冥助不汚神州
不損人民國體安穩天下泰平宝祚
悠久武運延長之御祈一社一同可抽丹
誠可令天下知予信濃國諏訪社給者依
天氣言上如件

權中將藤奉長頃

進上右大將殿

傳奏代御代役

八百石

廣橋前大納言

五百石

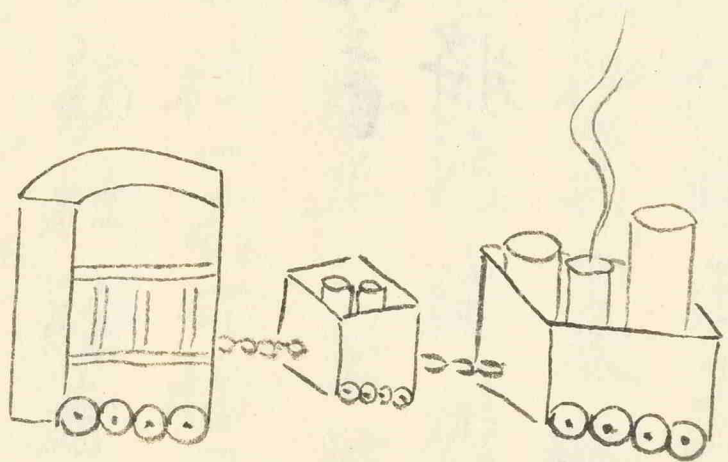
廣幡右大將

蒸氣車船圖

亞墨利加ヨリ

献上波スル

製造波



アメリカヨリ献貢物目録

- 一 蒸氣船 一 箱
- 一 正午止ヶガウヲ
- 一 但電氣ノ氣ニ事ナ
- 一 吉子器ノ物産記
- 一 海濱ノ圖
- 一 耕作ノ具 式
- 一 羅紗
- 一 天鵝絨 一切
- 一 西墨利加酒 一 箱
- 一 銘酒 二 箱
- 一 烟製ノ船 一 隻
- 一 但書箱ノ
- 一 刀リカ産鳥 一 隻
- 一 合衆國ノ圖
- 一 天秤分銅 一 具 式
- 一 不祥
- 一 屋附遠眼鏡
- 一 香水之類
- 一 茶 一 箱
- 一 書箱 十六冊

赤坂七寅二月十日上陸

津島河村松陰村

二千五百友

二客出来

小タリカ
使節正リ

真像

年齢六十
位



若

アタムス

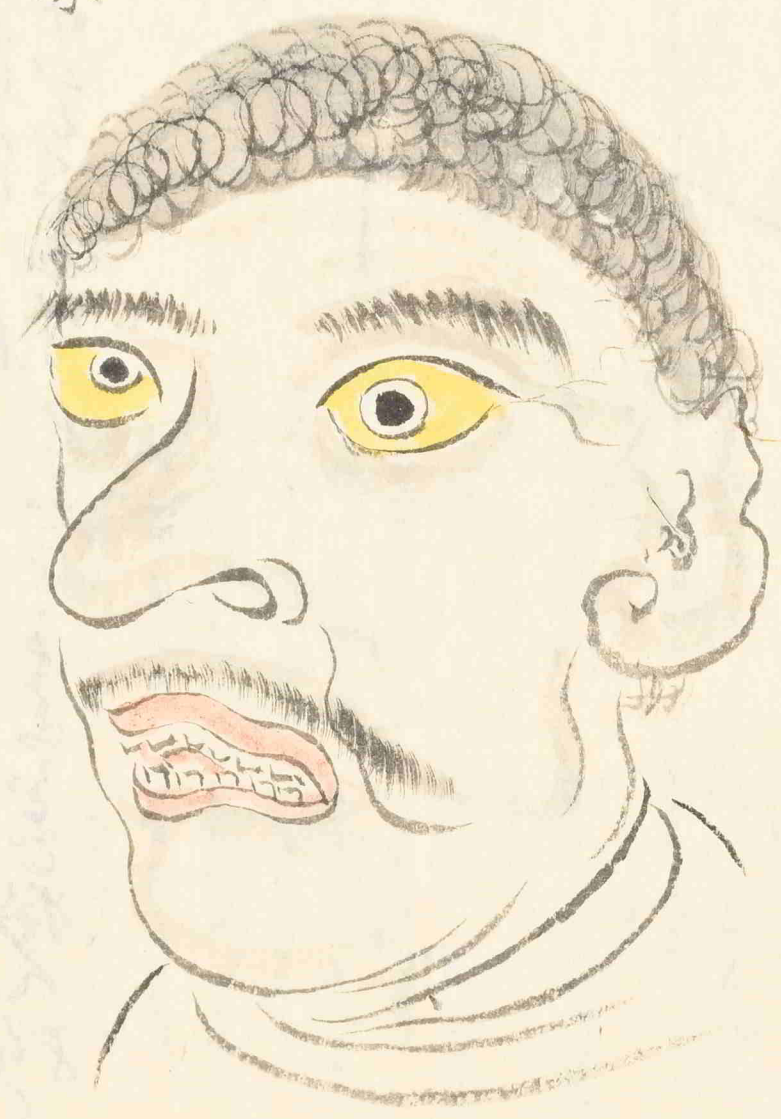
アルタル

ニヤアヤ

亞墨利加

副使

アタムス
正像



文選

美しきものあり
 美人の文字は
 美しきものあり

凡廿

~ F M H A C A ↗

MT

[illegible]

たがごと
めりる
ちや、
あまう、
どうも、
わい、
なごれ、
こつ、
くめんのおきものを
らふさとのり
よのこみす
てい、
あかみさん
むすこと
あすめと
おちんこ
あまんこ
いろどを

おあんつあ
まい
さい
たいと
とんろ
つろ
おろこさん
ちろ
まえんす
あまんえん
いてさん
あかうさん
まがさん
ぐらん
あろう
びい
しやん

九山角之窓
暉如

